



シリーズ講座「歴史の面白さを学ぼう」第1~2回目

いにしえ
『古の朝霞を中心とした歴史』
奈良・平安から鎌倉時代 2回連続講座

日時：7月4日(火)と7月11日(火)
10:00~12:00

場所：いずれも中央公民館

講師：栗原 和彦氏(元朝霞市博物館学芸員)

朝霞地域の歴史は奈良時代の新羅郡設置から始まり、平安時代の郡名改称(新座郡)と公領としての広沢郷以下の成立、平安時代末期の波多野余三の広沢郷入部に始まる広沢氏の動向などを解説します。

市内には数多くの遺跡があり、重要な発見もありました。また、数多く残された板碑は、日本一の密集度があり、これらの考古資料と広沢氏のかかわりなども推定を含めて解説します。

興味のある方はぜひお聞きください。



3回目以降の講座予定:

- ③ 8月29日 岡氷川神社と城山見学
④ 10月13日 朝霞(近郊)の近代建築と建築家の系譜
⑤ 11月7日 日本に西洋文化を持ってきた船と冒険者たち
⑥ 12月12日 東武東上線の歴史

募集：定員30名/回 事前申込 余裕あれば当日受付
受講料(資料代)：300円/回 又は6回シリーズ受講で1,000円
申込・問い合わせ：NPO 法人あさか市民大学

川池 さえ子 090-5219-0262

メール：lupin-the-3rd-55@jcom.home.ne.jp

ホームページ：http://asaka-cdaigaku.jimdo.com/

